

読書週間にちなんだ献立「ブックメニュー給食」の実施と学校図書室での関連展示について

1 概要

読書週間（10/27～11/9）にちなんで、本に登場する料理を給食献立として提供します。児童・生徒が、食と読書の両方に興味を持つきっかけになることを期待して取り組むものです。

今年度は、学校司書の皆さんに御協力をいただき「学校司書が選ぶブックメニュー」として給食を提供します。学校図書室での関連展示に御協力をお願いいたします。

※令和4年度版「福生市の先生が選んだ100冊」から4冊が選定されました。（☆印）

（1）11月1日（金）「ノギ屋の鳥めし」「タンダの山菜鍋」

☆「精霊の守り人」（新潮文庫） 上橋 菜穂子 小学校高学年向け

【あらすじ】主人公の女用心棒「バルサ」は、ひよんなことから第二皇子チャグムを助け、彼を守るために奮闘する物語です。アニメや漫画、ドラマにもなった、人気のファンタジー小説に登場する料理です。



（2）11月5日（火）「鱈フライタルタルソース」

「ブロッコリーとコーンのサラダ(塩昆布和え)」

☆「どこからきたの？おべんとう」（金の星社） 鈴木 まもる

小学校低学年向け

【あらすじ】おべんとうの中身は、どこからどのようにやってくるのでしょうか？農家さん、漁師さん、配達員さん、スーパーの店員さん、お母さん…みんなの愛情、いっぱい詰まってる！ひとつのおべんとうから、世界のつながりが見えてくる。



（3）11月6日（水）「ぎょうれつのできるすうぶやさんのトマトスープ」

「ぎょうれつのできるすうぶやさん」（教育画劇） ふくざわゆみこ

小学校低学年向け

【あらすじ】ぐうぐうやまのくいしんぼうの動物たちが、またまたおいしいにおいを見つけたみたい。でもにおいの先には『はいるべからず。おそろしいまじょのいえ』の看板が。他の動物たちは尻込みするけれど、一番ちびすけのハリネズミくんだけはずんずん進んで…？



（4）11月7日（木）「しょうがご飯」「具だくさんの味噌汁」「ニンニクとニラいっぱいのぎょうざふう」

☆「そして、バトンは渡された」（文藝春秋） 瀬尾まいこ 中学校向け

【あらすじ】血の繋がらない親に育てられた主人公は、料理上手な義理の父とふたりで暮らし、将来や友人関係に悩んでいた。その一方で、夫を何度も変えて来た梨花は、愛娘を置いて姿を消した。ある日、優子に届いた一通の手紙をきっかけに、ふたりの物語が交差していく。



（5）11月8日（金）「一から作ったカレーライス」

☆「カレーライスを一から作る」（ポプラ社） 前田 亜紀 小学校中学年向け

【あらすじ】お米、野菜、スパイスを育て、塩を採り、器とスプーンも作り、最後にヒナから育てた鳥を絞め、肉にする。はたして、おいしいカレーはできたのか？学生たちにどんな変化がおきるのか？チャレンジを追ったノンフィクションです。

